

2025 年度 事業概況報告
自:2025年4月1日 至:2026年3月31日

I. 事業方針

昨年 6 月の総会において確認した以下の事業方針に沿って、「アイスクリームでみんな笑顔に」を合言葉に、2025年度の事業を推進した。

1. アイスクリームの衛生、品質の向上を最重要課題として取り組む。さらに、公正取引協議会と協働して表示の適正化を推進する。
2. アイスクリームのおいしさ・楽しさを広く一般に PR し、需要の拡大を図る。併せて、品質や安全にかかわる情報を適宜提供し、お客様の安全、安心に応える。
3. 行政の統計情報分析、アイスクリーム白書、販売実績の取りまとめ等を通じて、アイスクリーム業界に関連する情報を会員中心に提供するとともに、広く社会に公開していく。
4. 法令改正や社会環境の変化等に対応し、また持続可能な環境保全型社会に貢献できるよう、関係機関・団体と連携して迅速な情報の入手と提供に努める。

II. 事業ごとの内容

1. 衛生及び品質の向上について

1-1. 食品衛生、品質管理技術の向上について

(1) 検査技術研修会の実施

- ① アイスクリームの成分、微生物に関する検査法を習得する「アイスクリーム検査技術研修会」を開催。

会員の製品検査技術の向上を図り、受講者の検査技術習得と品質意識の向上を図った。(2026 年 2 月 18～20 日 14 名参加)
来年度以降もより多くの会員企業からの受講者を増やすべく啓蒙していく。



【検査技術研修会】

(2) 地区協会活動との連携

地区協会において講習会、施設見学会等を行い、食品行政の進捗状況や他社の衛生品質レベルの学びの場を共有化した。
商品の品質確認、自主検査の精度を確認すべく、製品の細菌自主検査を実施した。



【関東協会見学研修会】

(3) 衛生功労者の表彰

2025 年 12 月 4 日の選考委員会において、各地区から推薦された衛生功労者候補者 20 名の承認を受けた。表彰式及び祝賀会は 2026 年 1 月 26 日ホテルメトロポリタンエドモントにて開催した。



【衛生功労者表彰式】

1-2. 表示の適正化推進について

- (1) 電子メール、電話等による問い合わせに対応し、表示に関する正しい情報を提供した。
- (2) 地区協会及び公正取引協議会共催による表示自主検査会及び表示技術セミナーを開催し、表示の適正化に努めた。本年は各地区対面で実施した。
 - ① 表示自主検査会：東北・関東(10/31)、東海(9/24)、近畿(11/12)、九州(11/25)
 - ② 表示技術セミナー：北海道(10/28)、東北・関東(11/10)、中四国(10/2)

2. 消費拡大、PR について

(1) アイスクリームフェスタ

本年のアイスクリームフェスタは5月9日(金)に、全国8会場でサンプリングイベントを行った。「全国総数10,000のサンプリング」とPRすることで一体感を醸成した結果、ほとんどの会場で時間前に開始せざるを得ないほどの人出となった。

また各地でTV局の取材もあり、当日夕方のワイドショーなどで数多く取り上げられた。

【北海道：札幌市北3条交差点広場】



【東北：JR 仙台イーストゲートビル】



【関東：池袋サンシャインシティ】



【東海：ナナちゃんストリート】



【金沢：金沢エムザ前】



【近畿：ららぽーとエキスポシティ】



【中四国：広島駅南口地下広場】



【九州：福岡三越ライオン広場】



番組名：日本テレビ『情報ライブ ミヤネ屋』



番組名：フジテレビ『めざましテレビ』



番組名：中京テレビ『ぐーたくさん』



番組名：中国放送『イマナマ』



(2) ウェブコミュニケーションの活用

① アイスクリームに関連した様々な情報を発信・拡散することにより、アイスクリームファンの獲得に努めた。従来のX(旧 Twitter)に加えて、新たなターゲット層へのアプローチとして Instagram アカウントの活用を再開。特に、特別会員企業の SNS 担当者の方には多大な尽力をいただいた。

② WEB キャンペーン

5 月 9 日の「アイスクリームの日」に因んだキャンペーンを展開した。好評の職場にアイスクリームをプレゼントする「あなたの職場に笑顔のひとつを アイスブレイク大作戦！」を実施し、全国 100 団体・組織の皆様へ約 40 個のアイスクリーム詰め合わせを進呈した。

③ アイスな瞬間！写真投稿キャンペーン

7 月 14 日～9 月 15 日までの 2 か月間で、総応募件数 4,028 件(前年比 100.4%)



〔部門別応募件数〕

アイスな瞬間！部門	1,143 件
キッズ部門	1,562 件
フリースタイル部門	1,323 件



フリースタイル部門から当選

各部門の入賞作が 30 点あり、いずれも明るく楽しい力作ぞろいだった。

④ 冬もアイスでハッピーに！アイスクリーム王子の冬の贈り物キャンペーン

冬季の消費拡大及び協会 Instagram フォロワー増加を目的に実施。

結果として、フォロワー数は 6,952 名増加し 11,072 名となり、多くの皆様から温かいコメントをいただいた。

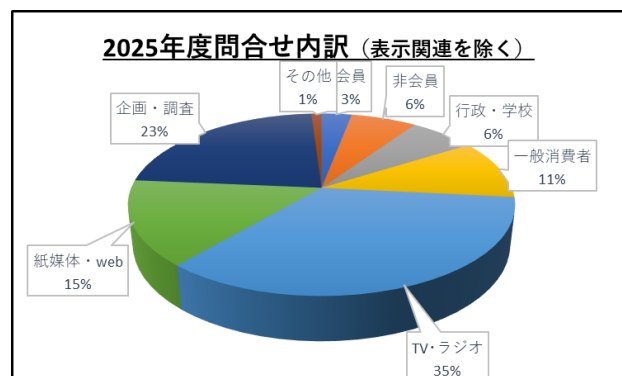
3. 知識の普及・PR について

(1) お客様、マスコミなどからの問い合わせ、取材への対応

電話、メールによる問い合わせやマスコミの取材に対応し、アイスクリームのPRに努めた。
1 年間の問い合わせは 199 件
(前年同期比 119.9%)で内訳は右図の通り。

(2) アイスクリームニュース(機関紙)の発行

No283～285 号の 3 回発行し、会員への協会活動内容の報告と必要な情報提供に努めた。



(3) 統計資料の作成

- ① 2024 年度の「アイスクリーム類及び氷菓販売実績」を作成し、ホームページ、アイスクリームニュース等に掲載して、情報の共有化を行った。2025 年度についても取り纏めでき次第、ホームページに掲載する。

② アイスクリーム白書 2025

今年度も例年どおり、アイスクリームに関するアンケート調査を実施し、アイスクリーム白書としてまとめた。スイーツ・デザート的好意度では今年もアイスクリームが「好きなデザート」の第一位となり、調査開始以来の不動の一位となっている。

価格と価値の評価については、「価格以上の価値がある」「価格に見合った価値がある」は合計で 81.9%と、アイスクリームの「価値」を認める割合は8割台を継続している。

また、多くの人が、アイスクリームの原体験・最初の出会いや、印象深い思い出を、エピソードとともに記憶していることが分かった。単なるスイーツとしてだけではなく、人々の大切な思い出の一つになっていることがうかがえる。

③ 家計調査実績(2025 年 1～12 月)

例年どおり、総務省家計調査データを活用して、1 世帯当たりの月別支出金額、都道府県庁所在都市別 1 世帯当り支出金額をホームページに 3 月上旬に掲載した。

④ 輸出入統計(2025 年 1～12 月)

財務省貿易統計を活用して、輸出実績と輸入実績の推移をホームページに 3 月上旬に掲載した。

(4) 第 51 回アイスクリームセミナーの開催(10 月 8 日、於：日比谷コンベンションホール)

講演内容は以下のとおりで、参加会員企業 50 社、約 130 名と盛況なセミナーとなった。

● 「食品衛生をめぐる最近の動向について」

厚生労働省 健康・生活衛生局 食品監視安全課

課長補佐 森吉 美樹 氏

食品衛生法等の一部を改正する法律並びに HACCP に沿った衛生管理の制度化などについて具体的な例を挙げながら講演していただき、あらためて理解を深めることができた。



● 「“お～いお茶” の変遷とおいしさへの追求」

株式会社 伊藤園 マーケティング本部 副本部長

安田 哲也 氏

「お～いお茶」の開発からカテゴリーNo.1商品に至るまでの取り組み内容と持続可能な農業モデルとしての茶産地育成事業、緑茶の健康性への研究など幅広い内容で講演いただき、知見を広めることができた。



4. 環境に関する取組みについて

- (1) 2024 年度自主行動計画実績(プラスチック製容器包装排出量&製品生産実績)をプラスチック容器包装リサイクル推進協議会に報告した(8 月末)。
- (2) 今後ともプラ協のセミナーに参画して、環境問題に関連する情報入手と会員に必要な情報提供を継続していく。

5. 社会貢献活動について

例年同様、「5 月 9 日アイスクリームの日」を中心に地区協会より社会福祉施設にアイスクリームの寄贈を行った。施設からの要請により、やむを得ず宅配便利用となったケースもあった。

【地区別配布施設数と配布個数】

地 区	実施期間	都道府県	配布カ所	寄贈個数
北海道	5月9日	北海道	54施設	4,103個
東 北	5/1～21日	宮城県	29施設	1,450個
関 東	5/1～14日	東京都	13施設	9,382個
		神奈川県	32施設	3,275個
東 海	5/12～16日	愛知県	44施設	4,340個
		名古屋市	44施設	1,199個
		石川県	7施設	365個
近 畿	5月9日	大阪市	36施設	4,064個
中四国	5月9日	広島・岡山 鳥取・香川	28施設	2,408個
九 州	8月実施	九州7県 (沖縄以外)	101施設	6,048個
全 国	5月～8月	18都道府県	388施設	36,634個

6. その他

(1) 総会、各種会議の開催

- ① 理事会(6 月 10 日、1 月 26 日)
- ② 定時総会(6 月 10 日)
- ③ 衛生功労者表彰選考委員会(12 月 4 日)
- ④ 全国事務局長会議開催(7 月 11 日、11 月 28 日)
- ⑤ 消費拡大委員会(6 月 24 日、10 月 15 日、2 月 25 日)